

High-performance Embedded Workshop V.3.01.06 への リビジョンアップのお知らせ

統合開発環境 High-performance Embedded Workshop を V.3.01.06 にリビジョンアップしました。

1. 該当製品

以下の製品に含まれているHigh-performance Embedded Workshopが該当します。

- (1) SuperH RISC engineファミリ C/C++コンパイラパッケージ
R0C40700XSW08R
P0700CAS7-MWR
- (2) H8SX, H8S, H8ファミリ C/C++コンパイラパッケージ
R0C40008XSW06R
PS008CAS5-MWR
- (3) M32Rファミリ用Cコンパイラパッケージ
M3T-CC32R V.4.20 Release 1 ~ M3T-CC32R V.4.30 Release 00
- (4) M32C/80, M16C/80 および M16C/70シリーズ用Cコンパイラパッケージ
M3T-NC308WA V.5.20 Release 1
- (5) M16C/60, M16C/30, M16C/Tiny, M16C/20, M16C/10 および
R8C/Tinyシリーズ用Cコンパイラパッケージ
M3T-NC30WA V.5.20 Release 1 および V.5.30 Release 1
- (6) R8C/Tinyシリーズ用Cコンパイラパッケージ (専用無償版)
M3T-NC30WA V.5.20 Release 1 (*)
M3T-NC8C V.5.30 Release 1
* 2004年4月1日から、製品名をM3T-NC30WAからM3T-NC8Cに変更しています。
- (7) E10A-USBエミュレータ
HS0005KCU01H
HS0005KCU02H
- (8) E7エミュレータ
HS0007TCU01H
- (9) E6000Hエミュレータ

HS7058EPH60H 他

(10) E6000エミュレータ
HS3664EPI62H 他

(11) E10Aエミュレータ
HS7705KCM02H
HS7729RKCM02H
HS7750RKCM01H
HS2378KCM01H 他

(12) E10Tエミュレータ
HS3048BTCM01H
HS3048BTCI01H 他

(13) E200Fエミュレータ
ROE0200F0EMU00

※ 該当製品型名は、High-performance Embedded Workshop3対応製品にも掲載しておりますのでご参照ください。

2. リビジョンアップ内容

2.1 機能改善

(1) モニタポイントの設定と表示を行うモニタ設定コマンド
(monitor_set) の改善

(a) コマンドラインのシンタックス表示機能(*)を改善しました。

* 各コマンドのパラメータの指定方法をウィンドウ上で指示する機能です。

(b) モニタポイント状態の表示内容を変更しました。

- ・ コマンドパラメータの指定順序の表示を削除しました。
- ・ モニタウィンドウオープン時の初期値として全メモリ内容を表示するかしないかを設定するInitial_valueコマンドパラメータの選択肢を、TRUE/FALSEからenable/disableに変更しました。

(2) ターゲットの接続が失敗した場合、またはユーザがターゲットの接続をキャンセルした場合に表示するエラーメッセージを変更しました。

変更前: Target Missing:

変更後: Target Missing or Connection Canceled:

2.2 High-performance Embedded Workshopを含む製品のインストールに関する問題の改修
一部のパソコンでアップデート途中に下記いずれかのメッセージが表示され、アップデートが正常に実行されない問題を改修しました。

- ・ セットアップの実行中にエラーが発生しました。
- ・ layout.binを含むディスク1を挿入してください。

詳細はHigh-performance Embedded Workshop3に関する注意事項をご覧ください。

2.3 その他の改修内容

次の問題を改修しました。

- (1) ラベルウィンドウの検索機能(*)でラベル名がASCII順で一番最後となるラベルを検索するとエラーメッセージLABEL NOT FOUNDが表示される。
* ラベルウィンドウ上で右クリックしてポップアップメニューを開き「検索」メニューを選択すると表示されます。
- (2) 複数ステップ（ステップ実行を連続して行う機能）を実行途中で中断し、次にプログラムを実行すると、プログラムの停止を手動で実行させるための、ツールバーの「停止」ボタンが点灯しなくなり、手動で停止できない場合がある。
また、メニュー「ファイル」→「ワークスペースを閉じる」でワークスペースを閉じる、およびメニュー「ファイル」→「アプリケーションの終了」でアプリケーションを終了するなどのHigh-performance Embedded Workshopの操作ができなくなる場合がある。
詳細は2004年8月16日発行のRENESAS TOOL NEWS「High-performance Embedded Workshop ご使用上のお願い -- 「複数ステップ」実行の中断について--」を参照してください。
- (3) デバッグの設定ダイアログの「デバッグ時にターゲットを接続」チェックボックス(*)の状態がセッションの保存をしても保存されない。
* メニュー「オプション」→「デバッグの設定」で「オプション」タブを選択すると表示されます。
- (4) High-performance Embedded Workshopサーバ機能(*)のインタフェースのコマンド「ワークスペースファイルを開く」を使用するとアプリケーションエラーが発生する場合がある。
* High-performance Embedded Workshopサーバ機能の詳細仕様は「High-performance Embedded Workshop サーバ説明添付資料」を参照してください。

- (5) ELF/DWARF2フォーマットで作成されたロードモジュールをダウンロードし、ソースウィンドウ上でソースファイルを表示させた場合、プログラムの書かれていない行に対して不正なアドレスが表示されることがある。
詳細は2004年8月16日発行のRENESAS TOOL NEWS「High-performance Embedded Workshop ご使用上のお願い--ELF/DWARF2ロードモジュールのデバッグ時の不正なソース行アドレス表示について--」を参照してください。
- (6) モニタウィンドウの「Monitor Setting」ダイアログ(*)の「設定の履歴」機能が表示されない。
* メニュー「表示」→「CPU」→「モニタ」→「モニタ設定」または モニタウィンドウ上で右クリックしてポップアップメニューを開き「モニタ設定」メニューを選択すると表示されます。
- (7) 2つ以上のモニタウィンドウ(リアルタイムにメモリ内容を表示するウィンドウ)を開き、セッションを保存した場合、そのセッションを再ロードすると、2番目以降に開いたモニタウィンドウの表示内容が不正になります。
詳細は2004年9月1日発行のRENESAS TOOL NEWS「High-performance Embedded Workshop ご使用上のお願い --モニタウィンドウのデバッグセッション保存について--」を参照してください。
- (8) High-performance Embedded Workshopのエディタウィンドウにアセンブラファイルを表示したときシンタックス色づけが行われないことがある。
詳細は2004年7月16日発行のRENESAS TOOL NEWS「High-performance Embedded Workshop ご使用上のお願い--エディタのシンタックス色づけについて--」を参照してください。
- (9) 新規プロジェクトワークスペースダイアログウィンドウのデバッグが選択画面(NewProject-5/6-Setting the Target System for Debugging ダイアログボックス)のExternal Debuggerリストボックスに、シミュレータデバッガ(M3T-PD30SIM)が表示されない。
詳細は2004年7月16日発行のRENESAS TOOL NEWS「High-performance Embedded Workshop ご使用上のお願い--プロジェクト作成時の外部デバッガ選択について--」を参照してください。
- (10) 各ダイアログで下記のタブが選択されている場合に、状況依存ヘルプ(*)が表示されないことがある。
・ オプションダイアログの「ビルド」と「エディタ」タブ

- ・ カスタマイズダイアログの「ツールバー」、「プレースホルダ」、「デバッガ」、「ログ」、および「ヘルプ」タブ
- ・ デバッグの設定ダイアログの「オプション」タブ
- * ダイアログの右上にある"?"マークをクリック後、ダイアログのアイテム(エディットボックスなど)をクリックするとそのアイテムのヘルプがポップアップウィンドウにテキスト表示されます。

3. 入手方法とインストール手順

- (1) こちらのページから、hewv3161u.exeをダウンロードする
- (2) ダウンロードしたhewv3161u.exeを実行する。

4. 注意事項

- (1) High-performance Embedded Workshop V.2.2以上がインストールされていない場合、High-performance Embedded Workshop V.3.01.06へはリビジョンアップされません。
- (2) High-performance Embedded Workshop以外のコンポーネント（Cコンパイラ等）はリビジョンアップされません。
- (3) P0700CAS7-MWR（SuperH RISC engineファミリ C/C++コンパイラパッケージ）は、V.7.1.03、もしくはV.7.1.04へアップデートしてから、High-performance Embedded Workshopをリビジョンアップしてください。
PS008CAS5-MWR（H8SX, H8S, H8ファミリ C/C++コンパイラパッケージ）は、V.5.0.05、もしくはV.5.0.06へアップデートしてから、High-performance Embedded Workshopをリビジョンアップしてください。

[免責事項]

過去のニュース内容は発行当時の情報をもとにしており、現時点では変更された情報や無効な情報が含まれている場合があります。ニュース本文中のURLを予告なしに変更または中止することがありますので、あらかじめご承知ください。